

部長会議付議事案書（報告）

（令和6年5月10日）

提案課名 契約検査課 観光振興課 道路整備課

報告者名 荘司 清美 佐藤 剛 原 利春

事案名	工事請負契約の締結について	資料 有
提案趣旨	「令和6年度震生湖太鼓橋架替工事」について、本年4月25日に契約を締結しましたので、報告するものです。 本案件は、契約金額が1億円以上であるため、「秦野市議会の先例・申し合わせ」第5第2項に基づき、議員連絡会に報告します。	
概要	1 起工理由 震生湖に架かる太鼓橋は、設置から50年以上が経過し、老朽化が進んでいます。震生湖への来訪者の安全・安心を確保するとともに、市制施行70周年に向け、観光資源のさらなる魅力向上を図るため、経年劣化が進む太鼓橋の架替を行うために起工するものです。 2 入札参加資格要件 競争入札参加資格者名簿に土木工事の登録、特定建設業許可があり、経営事項審査総合評定値*が700点以上の者（所在地要件：市内本店） ※ 公共工事の受注に必要な資格審査で、経営規模などをもとに数値化される。 3 契約金額 102,695,670円（税込み） 93,359,700円（税抜き） 4 契約締結事業者 神奈川県秦野市平沢319番地の5 株式会社水野建設 代表取締役 水野 吉和 5 契約締結日 令和6年4月25日 6 工事概要及び入札結果等 資料のとおり	
経過	令和6年4月 3日 入札公告 〃 4月22日 開札 設計金額104,360,000円（税抜き） 〃 4月25日 契約締結 〃 4月26日 着手日	
今後の進め方	令和6年5月16日 議員連絡会への報告 令和7年1月20日 工期末	

工事請負契約の締結について

令和6年5月10日

総務部契約検査課

環境産業部観光振興課

建設部道路整備課

1 工 事 名

令和6年度震生湖太鼓橋架替工事

2 工 事 場 所

秦野市今泉地内外

3 契 約 方 法

条件付き一般競争入札による契約

4 契 約 金 額

102,695,670円

(うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額9,335,970円)

5 契約の相手方

神奈川県秦野市平沢319番地の5

株式会社水野建設

代表取締役 水野 吉和

6 契 約 締 結 日

令和6年4月25日

7 工 期

令和6年4月26日から令和7年1月20日まで

8 工 事 概 要

震生湖に架かる太鼓橋は、設置から50年以上が経過し、老朽化が進んでいます。震生湖への来訪者の安全・安心を確保するとともに、市制施行70周年に向け、観光資源のさらなる魅力向上を図るため、経年劣化が進む太鼓橋の架替工事を行うもの。

(1) 橋 長 16.5メートル

総幅員 2.8メートル (有効幅員2.0メートル)

(2) 準備工 一式

(3) 土 工 一式

- (4) 上部工 橋体工 1 橋、アスファルト舗装工 3 1 平方メートル
高欄工 3 4 メートル
- (5) 下部工 A 1 橋台工 1 基、A 2 橋台工 1 基、A 1 基礎杭工 2 本
A 2 基礎杭工 2 本
- (6) 護岸工 一式
- (7) 仮設工 一式

9 入札の結果

- (1) 開札執行日 令和 6 年 4 月 2 2 日
- (2) 入札参加者数 4 者
- (3) 設計金額（事前公表） 1 0 4, 3 6 0, 0 0 0 円
- (4) 予定価格（事後公表） 1 0 3, 4 2 0, 0 0 0 円
- (5) 最低制限価格（事後公表） 9 3, 0 7 8, 0 0 0 円
- (6) 開札の結果

番号	入札金額（円）	決定区分	事業者名
1	9 3, 3 5 9, 7 0 0	落札	（株）水野建設
2	9 3, 5 4 7, 8 0 0		（有）中田建材
3	9 3, 5 4 7, 8 0 0		（株）関野建設
4	9 3, 5 4 7, 8 0 0		三和建工（株）

※ 金額は全て税抜きで表示

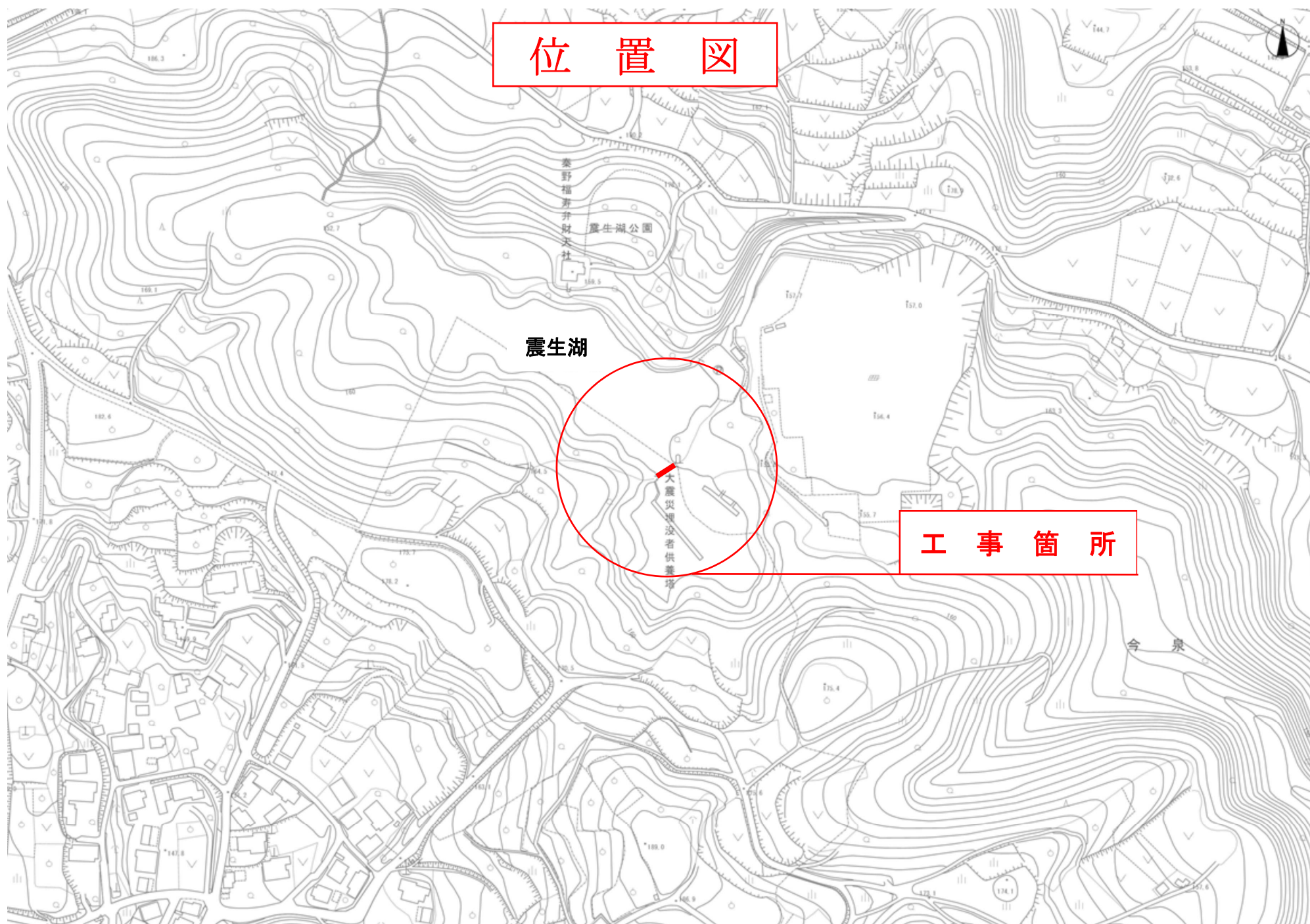
1 0 位 置 図

4 ページのとおり

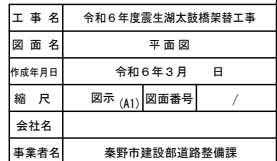
1 1 平 面 図 等

5 ページ以下のとおり

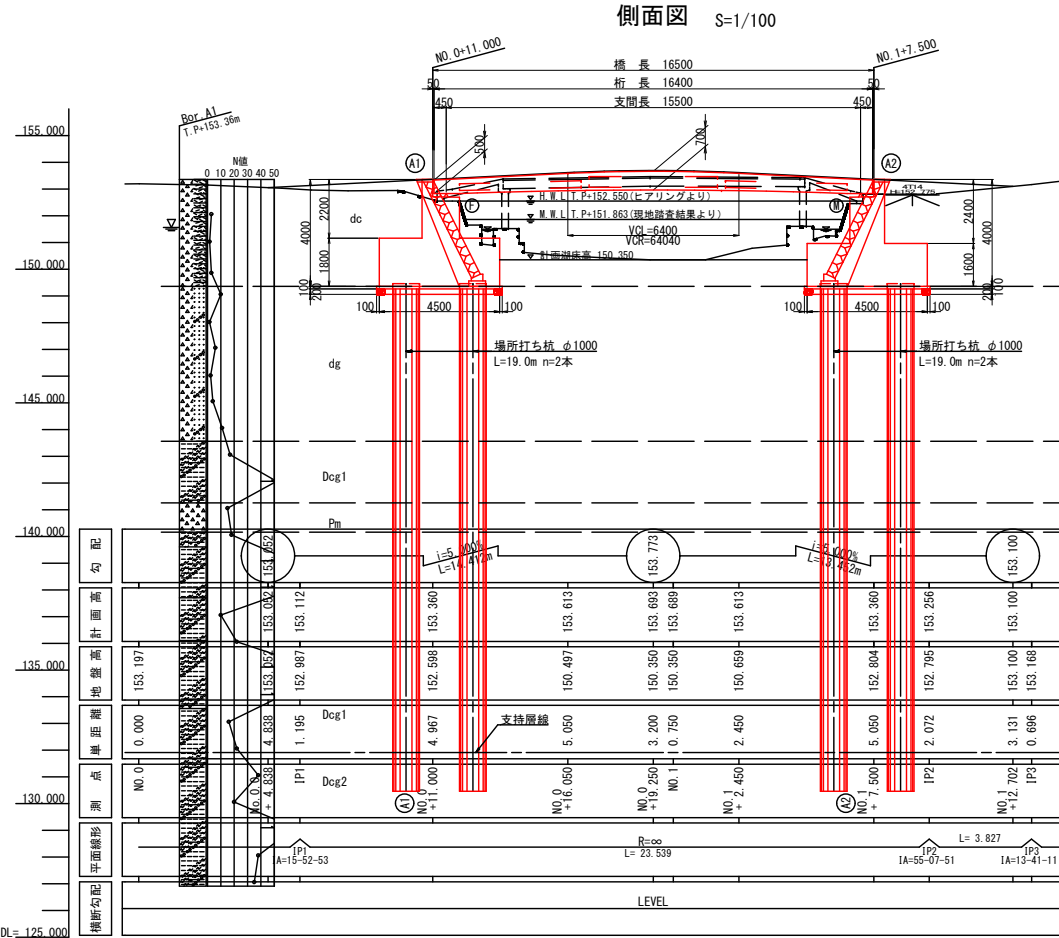
位置図



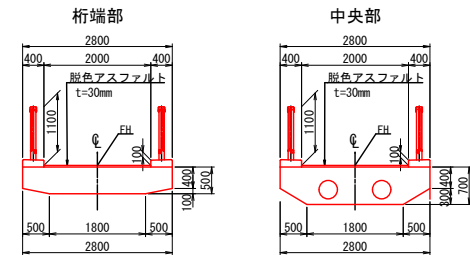
工 事 簡 所

$$S=1/100$$


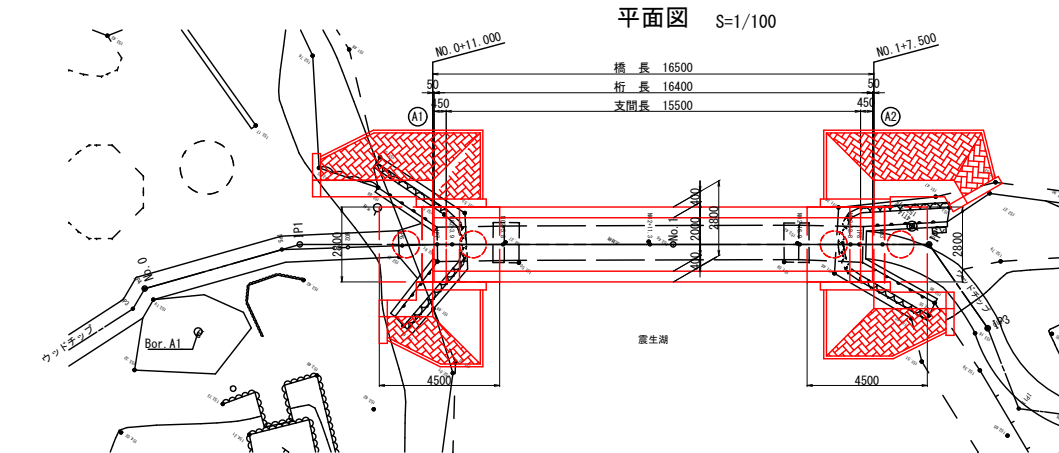
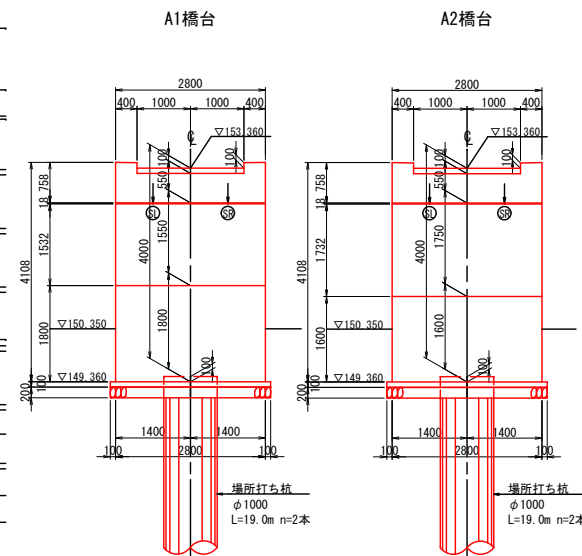
全体一般図



上部工断面図 S=1/50



下部工断面図 S=1/50



層序表

主な土質名	記号
火山灰性粘性土	dc
礫混じり砂質土	dg
礫混じり火山灰質シルト	Dcg1
礫混じり火山灰質硬質シルト	Dcg2
軽石	Pm

設計条件表	
橋名	震生湖太鼓橋
橋長	16.5m
桁長	16.4m
支間長	15.5m
幅員構成	総幅員 2.8m(0.4m+2.0m+0.4m) 有効幅員 2.0m
線形条件	平面線形 R=∞ 縦断線形 i=5% 横断線形 i=0% 斜角 A1: 90°, A2: 90°
交差条件	震生湖
添架物件	なし
舗装	脱色アスファルト舗装 t=30mm
橋の重要度の区分	A種の橋
設計活荷重	群集荷重
耐震設計条件	地域別修正係数 A1地域(Q ₂ =1.0, Q ₂ =1.2, Q ₂ =1.0) 地盤剛性別 I1種地盤 地盤の液状化 dc層, dg層: 低減係数=1/3(レベル1) 設計水平震度 A1橋台 レベル1地震動: kh=0.25 レベル2地震動タイプ I: kh=0.70 レベル2地震動タイプ II: kh=0.61(橋軸方向) kh=0.73(直角方向) A2橋台 レベル1地震動: kh=0.23(橋軸方向) kh=0.25(直角方向) レベル2地震動タイプ I: kh=0.62(橋軸方向) kh=0.70(直角方向) レベル2地震動タイプ II: kh=0.41(橋軸方向) kh=0.73(直角方向)
上部構造条件	形式 PC単中空中床版橋 主要鋼材 SMFR9BL 1S28.6 材料 コンクリート 主筋: σ _{ck} =36N/mm ² , 地覆: σ _{ck} =24N/mm ² 鉄筋 SD345
下部構造条件	架設方法 支柱支保工架設 形式 橋台 逆T式橋台, 場所打ち杭基礎(φ1000) 橋台裏込土 γ=19kN/m ² , φ=30°, C=0kN/m ² 橋台躯体 σ _{ck} =24N/mm ² , SD345 材料 基礎(底版) σ _{ck} =24N/mm ² , SD345 基礎(場所打ち杭) σ _{ck} =24N/mm ² , SD345 支持地盤 Dcg2層
支承形式	A1: 固定支承, A2: 可動支承
適用基準等	道路橋示方書・同解説 Ⅴ(Ⅱ4.3)

工事名	令和6年度震生湖太鼓橋架替工事
図面名	全体一般図
作成年月日	令和6年3月 日
縮尺	図示 (A1) 図面番号 1 / 3 1
会社名	
事業者名	秦野市建設部道路整備課

震生湖太鼓橋 完成イメージパース

